

令和8年度富山県民芸術文化祭 第2回実行委員会

日 時：令和8年7月23日（木）午前10時から
場 所：富山県庁本館4階大ホール

会 議 次 第

◆ あいさつ

◆ 報告事項

- 1 企画運営等業務委託に係るプロポーザルについて

◆ 協議事項

- 1 イベント実施内容の詳細（案）
 - （1） ステージイベント（大ホール）
 - （2） ステージイベント（多目的小ホール）
 - （3） ワークショップ・展示
 - （4） 飲食ブース
 - （5） キッズエリア・臨時保育室
- 2 広報計画（案）
 - （1） ポスターデザイン
 - （2） 印刷物による広報
 - （3） 各種メディアによる広報
 - （4） SNS、ホームページによる広報

<配布資料>

- ・富山県民芸術文化祭実行委員会名簿
- ・富山県民芸術文化祭実行委員会会則
- ・説明資料
 - 【資料1】県民芸術文化祭2026 実施内容（案）について
 - 【資料2】会場構成（案）
 - 【資料3】会場写真（参考）

県民芸術文化祭2026 実施内容（案）について

令和 8 年 7 月 2 3 日（木）

県民芸術文化祭第 2 回実行委員会

県民芸術文化祭2026 実施概要

R8.4.23
第1回実行委員会資料（抜粋）

趣旨	これまでの県民芸術文化祭の成果を継承しつつ、富山県総合計画を踏まえた下記のコンセプトに基づいて、実施内容を発展的にリニューアルした文化芸術イベントを開催する。
コンセプト	①誰もが表現者 誰もがアーティスト ・年齢や障害の有無、国籍等に関わらず、誰もが自己表現できる場所 ・様々なジャンルの「新しい文化芸術」も受け入れられる場所 ②みんなが楽しい「文化祭」 ・来場者、参加者、出演者、スタッフ等が楽しく交流し、 気軽に「みて・ふれて・参加して」文化芸術を楽しむことができる工夫 ③事業の持続性、発展性の確保 ・学生や地域団体等との連携により、「毎年あたらしい」出会い・発見 ・若い世代の文化芸術への関心醸成により文化の継承のきっかけに
会場	富山県高岡文化ホール
開催日時	令和8年12月6日（日）10：00～16：00
主催	富山県民芸術文化祭実行委員会

<高岡文化ホール（全館・屋外）>

①ステージイベント

<大ホール>

式典及び県内の文化芸術団体等による舞台公演

<多目的小ホール>

- ・県民に身近で幅広いジャンルから出演する多彩なステージ
- ・見る人も楽しめる来場者参加型プログラム 等

②イベント企画（ロビー、ホワイエ、展示室、和室等）

- ・学生や地域団体等によるワークショップ
- ・アート展示、来場者参加型のアート作品制作 等

③フードエリア（屋外等）

キッチンカーや食事ができるエリアを設置

④その他

キッズエリア、控室 等



企画運営等業務委託に係る公募型プロポーザルについて

報告事項 1

- 1.業務概要 : 県民芸術文化祭2026の開催に係る①広報業務、
②各種イベントの企画運営に関する業務、③会場設営・会場装飾等
- 2.公告日 : 令和8年5月12日(火)
- 2.応募状況 : 1者
- 3.審査会 : 令和8年6月16日(火)
- 4.契約候補者 : 北日本新聞開発センター・チューリップテレビ共同企業体

<全体統括・業務進行(幹事社)>

KC
株式会社 北日本新聞開発センター

- ◎「とやまグルメ・フードフェス」(2024,2025)企画運営業務
- ◎四館連携イベント開催運営業務(2024,2025)
- ◎「富富富」戦略推進事業業務
- ◎「第18回食育全国大会事業運営」業務(※準備業務含む)
- ◎「富山県議会議員選挙投票啓発」事業
- ◎「ひとり親家庭支援事業」業務
- ◎「G7富山・金沢教育大臣会合開催記念『教育講演会』」業務
- ◎「高志の国文学館10周年記念事業実施」業務
- ◎「マイナンバーカード申請サポート隊」事業
- ◎「大伴家持文学賞」贈呈式運営業務(※第1回～第3回)

<全体統括・業務進行>

チューリップテレビ

- ◎特別支援学校就労支援充実のためのVR教材制作業務委託
- ◎中高生向け「未来のDX人材育成プログラム」実施事業
- ◎「中高生×富山で働く女性」交流促進事業
- ◎霊山立山魅力発信動画コンテンツ制作業務
- ◎県民向け自転車普及啓発イベント開催業務
- ◎理工系分野にチャレンジ!「中高生×富山で働く女性」交流促進事業
- ◎小学生向けダンス動画作成業務
- ◎高志の国文学館常設展示室紹介映像制作
- ◎とやま出合い応援大規模イベント開催事業業務
- ◎富山県広報番組「教えて!ケロ先生」制作&放送 令和5年度～
- ◎富山県広報番組「寿司と言えば、富山story」令和7年度～

ステージイベント（大ホール）タイムスケジュール

協議事項 1 - (1)

ゲネプロ	本番	実施内容	大ホール出演者控室
	12:30	開場	1 F 第 1 楽屋 第 2 楽屋 第 3 楽屋 第 4 楽屋
9:30	13:00	●太鼓パフォーマンス	2 F 第 1 練習室 第 2 練習室 第 3 練習室
		○式典（部門功労表彰）	3 F 第 2 会議室 第 4 会議室
		●日舞 × 邦楽（長唄）	
		●邦楽（箏曲） × オペラ	
		●洋舞	
		●詩吟 × 書道パフォーマンス	
		●オーケストラ × ミュージカル	
		●高校吹奏楽	
		※出演順等詳細は検討中	
11:30	15:00		

ステージイベント（多目的小ホール）タイムスケジュール

協議事項 1 - (2)

	実施内容	大ホールの動き	出演者控室
10:00	①華道パフォーマンス（30分）	ゲネプロ 9:30～11:30	1F 多目的小ホール 控室 3F 第1会議室 ギャラリー
10:30	②公募企画【午前の部】（60分）		
11:00			
11:30	③ディスコプログラム【午前の部】（60分）		
12:00			
12:30	④県内若手音楽家ミニコンサート（30分） 楽器体験ワークショップ（60分）	開場	
13:00		本番 13:00～15:00	
13:30			
14:00			
14:30	⑤公募企画【午後の部】（60分）		
15:00			
15:30	⑥ディスコプログラム【午後の部】（30分）		
16:00			

5

ステージイベント（多目的小ホール）実施内容

協議事項 1 - (2)

①華道パフォーマンス【10:00～10:30】

全国各地で行われている、いけばなの由緒正しい礼儀作法が織り込まれた「礼式生け」をアレンジした華道パフォーマンスにより、県民芸術文化祭2026を華々しくスタート。実施後はロビーにて作品を展示。

出演：池坊高岡支部



②・⑤公募企画【午前の部 10:30～11:30、午後の部 14:30～15:30】

※詳細は次ページ

③・⑥ごちゃまぜ・ディスコ【午前の部 11:30～12:30、午後の部 15:30～16:00】

踊ってもよし、聴くだけでもよし。誰もが自由に関わることができる、ディスコプログラム。

出演：DJタテヅカ2000（NPO法人みんなの音もだち）



④ミニコンサート・楽器体験ワークショップ【コンサート 12:30～13:00 体験 13:00～14:00】

県内若手音楽家による演奏と、子どもたちが本物の楽器（ヴァイオリン、チェロ、管楽器、パーカッション）に触れる体験ワークショップを実施。

出演者：ヴァイオリン／新井 紗央理 チェロ／井上 貴信 管楽器／（調整中）
パーカッション／平永 里恵 ピアノ／中川 佳美

楽器体験：参加者数 最大24人（1人につき楽器2種 1楽器あたり10分を想定）

対象年齢 小学生～中学生を想定

※事前申込制



ステージイベント（多目的小ホール）公募企画の募集内容

協議事項 1 －（2）

○募集内容

テーマ（キーワード）を設定して企画を募集し、様々なジャンルの表現者が集うステージイベントを目指す。

・テーマ（キーワード）：『ごちゃまぜ・表現ひろば』

〔・異なるジャンルや多様な背景を持つメンバーによるコラボ
・来場者が一緒になって楽しめる企画 などテーマの解釈は自由〕

・ジャンル：不問

〔音楽演奏、合唱、ダンス、身体表現、演劇、朗読、漫才、落語、
伝統芸能、ライブペインティングなど舞台上で展開できるあらゆる表現。〕

・表現時間：1組あたり5～30分以内（ステージ上での準備及び撤去の時間を含む）

・表現団体または個人：10組程度

・ステージサイズ：幅13.0m×奥行4.0m

・実施時間：【午前の部】10:30～11:30（60分）、【午後の部】14:30～15:30（60分）

○募集方法 チラシ/テレビ/ホームページ/SNS

○提出内容

①プロフィール、②ジャンル、③希望する表現時間、

④テーマ「ごちゃまぜ・表現ひろば」への思い、企画の意図、アピールポイント等

※200字程度、⑤参考になる写真・動画等

○選定方法

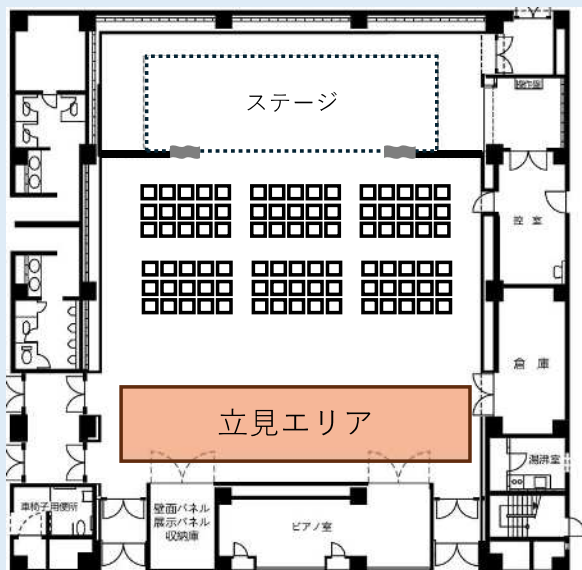
・応募多数の場合、実行委員等による選考会を実施。

・提出書類や動画等により、企画のテーマ性や独創性等を踏まえ総合的に選考。
（特定のジャンルに偏らないようにするなど全体のプログラム構成にも配慮）

想定スケジュール	
8月上旬	募集開始
募集期間約1か月	
9月上旬	募集締切
9月中旬	選考会
9月下旬	選考結果通知

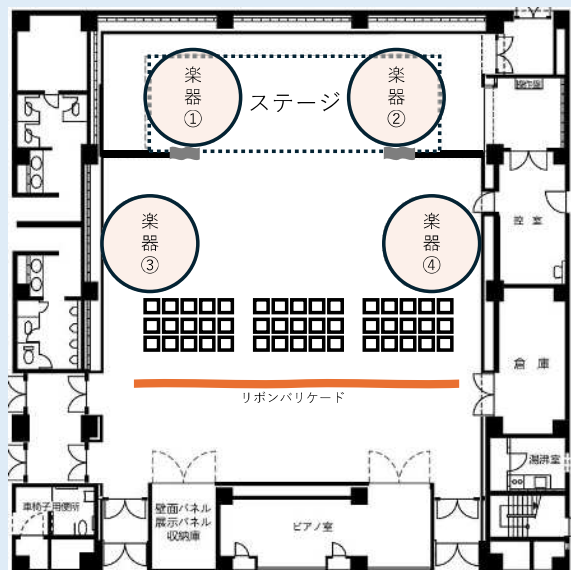
<パターン 1>

- ・華道パフォーマンス
- ・ミニコンサート
- ・公募企画



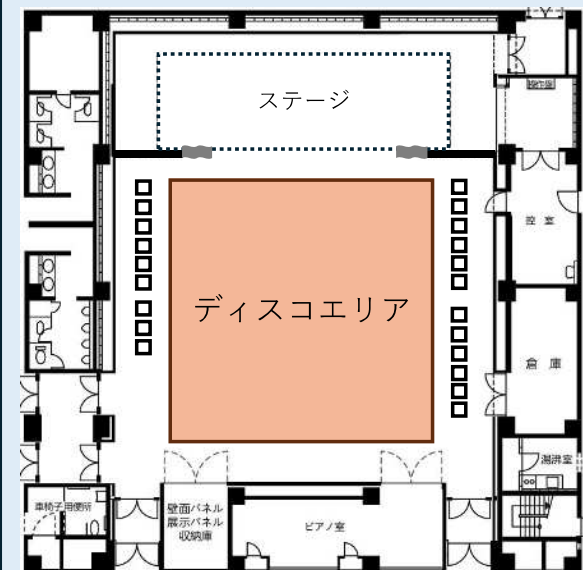
<パターン 2>

- ・楽器体験ワークショップ



<パターン 3>

- ・ディスコプログラム



ワークショップ・展示 実施内容①

協議事項 1 - (3)

大ホールロビー、エントランスホール、ホワイエ、第1展示ホール（2F）、和室等で実施
全体実施時間：10:00～16:00（予定）

① 大学生によるワークショップ

富山国際大学こども育成学部の学生が企画した子どもから大人まで楽しめるワークショップを実施

ブース数：6～10

実施場所：WS②～⑬のいずれか



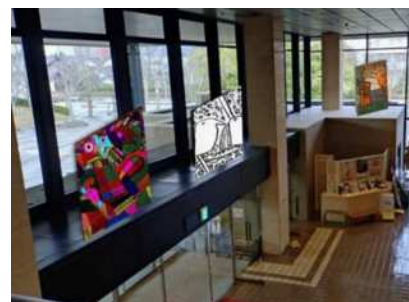
② 県障害者芸術活動支援センターによるワークショップ・展示

子どもたちを対象とした織物体験等のワークショップやアート展示を実施

ブース数：3～4

実施場所：WS②～⑬のいずれか（主に大ホールロビーを想定）

展示場所：展示②、展示③（エントランス上部）



③ 県茶道連盟による和菓子づくり体験

和菓子店協力のもと、和菓子づくりを通じて茶道を学ぶワークショップを実施

実施場所：WS⑭（第1～3和室）

協力：こし村百味堂（高岡市伏木）

参加者数：最大32人（各回16人）

実施時間：【午前の部】10:30～12:00（90分）

【午後の部】13:30～15:00（90分）

対象年齢：小学校3年生～中学生を想定 ※事前申込制

参加費：500円



ワークショップ・展示 実施内容②

協議事項 1 - (3)

④ 県華道連合会によるいけばなワークショップ・展示

大学生が自由に制作した花器なども使用し、子どもたちがいけばなを体験するワークショップを実施。制作した作品を会場で展示し、来場者に鑑賞してもらう。

実施場所：WS①

参加者数：最大32人程度（各回16人）

実施時間：【午前の部】10:30～11:30（60分）

【午後の部】13:30～14:30（60分）

対象年齢：5歳以上の子ども（学生含む）を想定

※事前申込制



⑤ 県内作家によるワークショップ・展示

来場者やステージ出演者等が気軽に参加でき、1日を通してひとつの作品を作り上げるワークショップなどの実施について交渉（予定）

委託事業者からの提案

⑥ 富山県芸術文化協会による海外の子どもの絵の展示

オーストラリア、ブラジル、ハンガリー、アメリカ等の子どもたちによる作品展示

実施場所：展示①



○屋外に飲食店（屋台、キッチンカー等）を配置。

3～5 店舗程度の出店を交渉（予定）

○屋外の屋根下スペース及び多目的小ホール入口前（ホワイエ）に机とイスを配置し、飲食スペースを確保。

○高岡文化ホール内の喫茶室にて、スムーズに提供できる、特別メニューの設定について交渉（予定）



キッズエリア

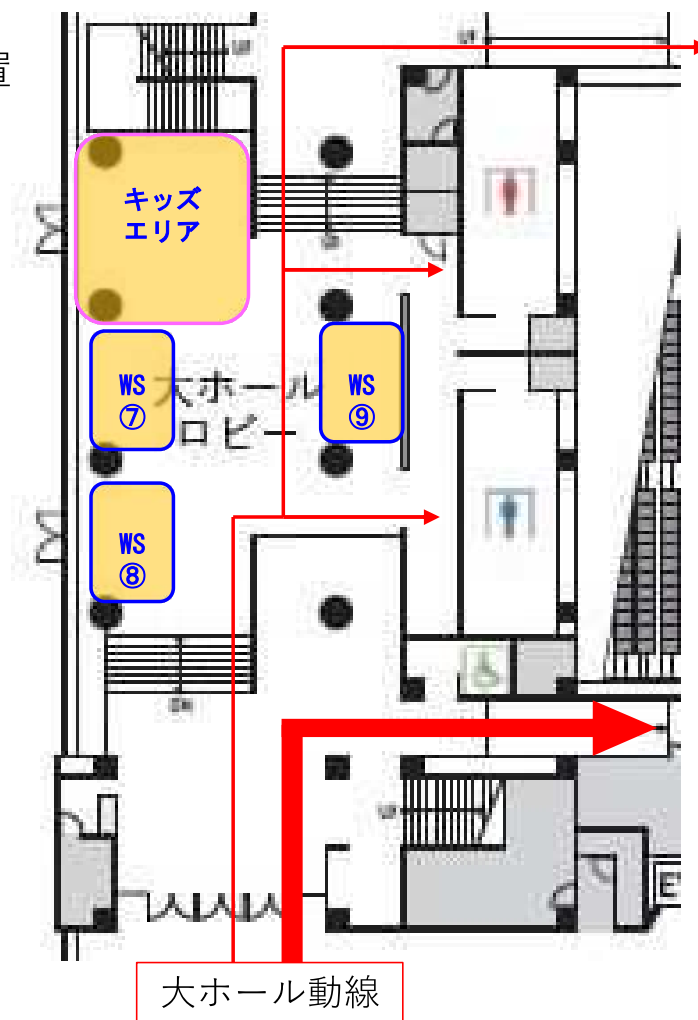
- 大ホールロビー奥に、簡易遊具などを置いたキッズエリアを設置
- 周辺には幼児向けワークショップを配置
(大ホール及びトイレへの動線も考慮)



キッズエリアのイメージ
(参考：R07.11月高岡テクノドーム)

臨時保育室

- 子育て中の保護者が気軽にステージへの出演や鑑賞等ができるように臨時保育室を設置
(事前申込制、場所は2階スタジオを想定)



ポスターデザイン

協議事項 2 - (1)



【デザインコンセプト】

表現する人の才能を「タネ」に見立て、その可能性を県民芸術文化祭で大きく花開かせたいという思いを込めました。

募集チラシ（14ページ参照）では、さまざまな植物がタネから芽吹く様子を描き、ポスターではそれらが大きく成長し、多彩な表現へと広がっていく姿をビジュアル化しています。

募集チラシからポスターへと、作品そのものが成長するストーリーを持たせたデザインです。

中央に設けた余白は、これから芽吹き、成長していく未来を、見る人それぞれが自由に想像できる空間として設計しました。

「2026」の数字には「ビーンズ ライフ フォント」（とやまふおんと）を使用し、タネというコンセプトと呼応することで、生命力や未来への広がりを象徴しています。

デザイナー 山口 久美子氏

富山市生まれ。富山市在住。アイアンオー株式会社勤務。
富山県内を中心に広告、パッケージ、キャラクターなどを制作
朝日広告賞佳作賞、とやまクリエイター大賞、TOYAMA ADC賞グランプリ、
日本サインデザイン賞金賞、第63回富山県デザイン展富山県知事賞など
富山県障害者芸術活動支援センター開発の「ご当地フォント富山版『とやまふおんと』」のフォントとパターン仕上げに携わる

※ポスターデザインをベースに印刷物での展開やSNS等での活用を調整する。

①表現者募集チラシ（8月上旬頃）

県民芸術文化祭2026の事前告知と多目的小ホールの表現者募集を兼ねたチラシを作成

②開催告知用チラシ・ポスター （10月上旬頃）

イベント当日の概要や、ステージプログラム、ワークショップ参加者募集等を記載し来場促進につなげる

③当日配布プログラム

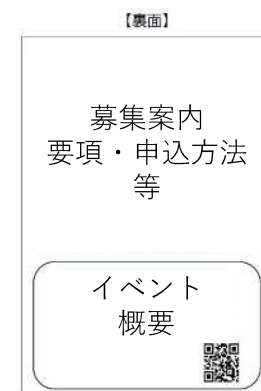
大ホール、多目的小ホール、ワークショップ等の詳細を記載した当日配布用のプログラムを作成

○チラシ等送付先

- ・ 県内文化施設
- ・ 学校（小中高・大学・専門学校等）
- ・ 児童館、保育施設
- ・ 民間カルチャー施設、NPO法人等



多目的小ホールの表現者募集チラシのイメージ



①新聞広告（北日本新聞）

開催前に来場促進のための事業告知を掲載

- ・ 広告掲載日 ： 12月上旬（予定）
- ・ 広告スペース：5段1/2カラーまたはTV横カラー

②テレビ広告（チューリップテレビ）

表現者公募と来場促進のためテレビ番組、CMを活用

(1)テレビCM

- ・ 放送期間 ： 11月中旬～イベント当日
- ・ 放送本数 ： 15秒CM 30本以上

(2)自社番組内での告知

- ・ 放送期間 ： 11月中旬～イベント前
- ・ 対象番組 ： 「ミタイノコレクション」他

③SNS広告（Facebook、Instagram）

若い世代や子育て世代の来場促進のためSNS広告を活用
ホームページへの誘導により認知度を高める

- ・ 配信期間
表現者公募：公募開始から約1か月間
事業告知：11月中旬～イベント当日

北日本新聞



毎週土曜 午後4時38分～放送



イメージ

① SNSアカウント運用

事前の準備段階からのSNS投稿発信により関係者の交流やイベントへの関心度向上を図る

- ・ 投稿頻度： 9月から10月頃 ⇒ 週1～2回程度の投稿
 11月頃から開催日 ⇒ 週2～3回程度の投稿

② ホームページの作成、運用

- ・ 表現者募集受付、ワークショップ参加者募集等のHPを作成
- ・ 当日プログラムの詳細情報を随時更新
- ・ 各種印刷広報物から2次元コードで誘導
- ・ 関連事業（地域文化フェスティバル、富山県芸術祭）、協賛事業の情報も掲載



トップページイメージ



表現者募集ページイメージ

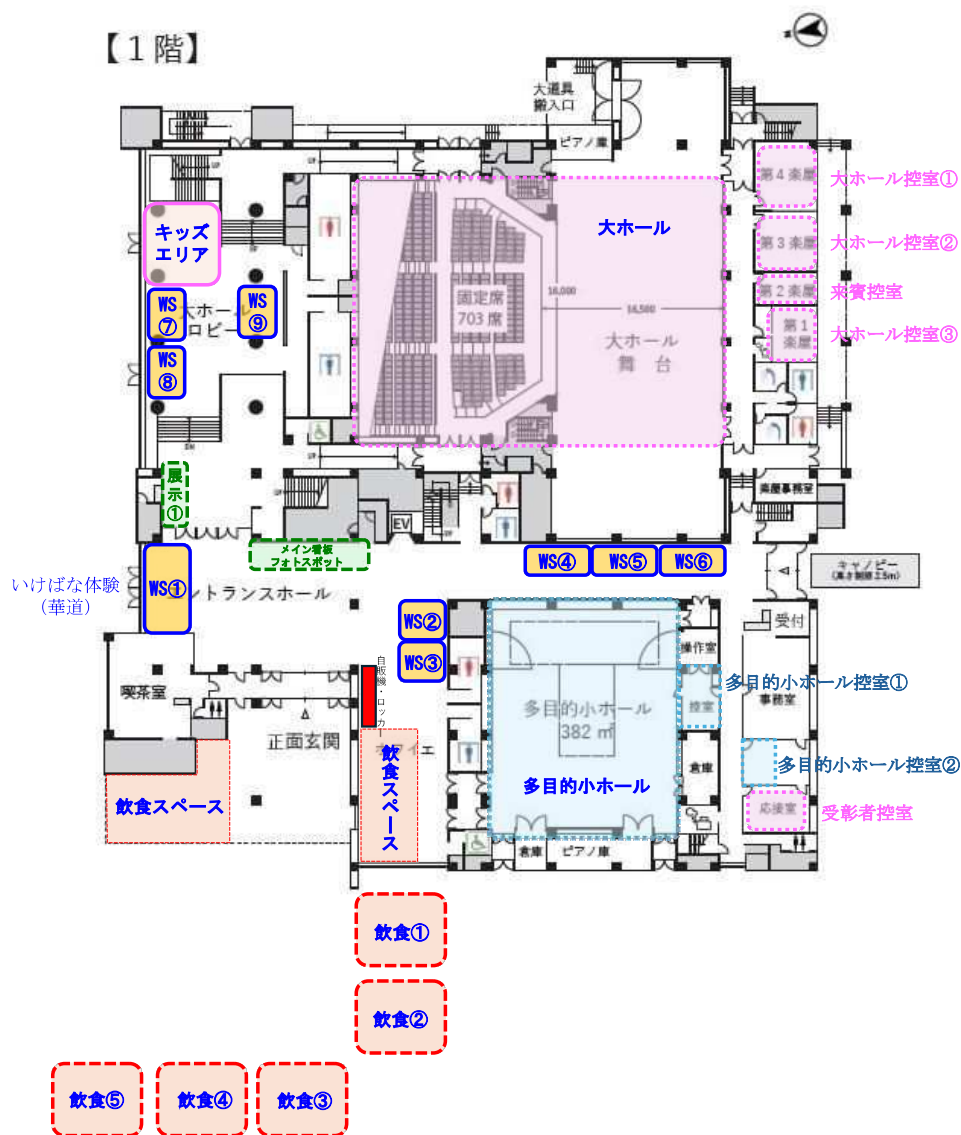
【参考】今後のスケジュール

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	第1回実行委員会 (4/23)	●プロポーザル公募 (5/12)	●プロポーザル審査会の実施 (6/16) ●委託事業者の決定	第2回実行委員会 (7/23) ⇒実施内容の詳細を決定	★●多目的小ホールの表現者募集開始 ★ホームページ開設	★●多目的小ホール募集〆切 ●表現者審査会	★●チラシ・ポスターの配布 ★ホームページ更新(随時)		12/6(日) イベント当日
全体		●プロポーザル実施							
広報			★●広報内容の調整	★●広報内容の調整	★●広報期間	★SNS投稿(週1~2回)	★SNS投稿(週2~3回)		
ステージイベント (大ホール)	第1回実行委員会	●出演者・内容の調整	第2回実行委員会	●舞台打ち合わせ	●内容調整・準備	●リハ・実施			
ステージイベント (多目的小ホール)				★表現者募集	●表現者決定	★●内容調整・準備	★設営・実施		
ワークショップ		★●ワークショップ検討	★●ワークショップ調整	★●ワークショップ準備	★設営・実施				
アート展示		★●展示内容の検討	★●展示内容の調整	★●展示準備	★設営・実施				
フードエリア等			★出店者の調整	★出店準備	★設営・実施				

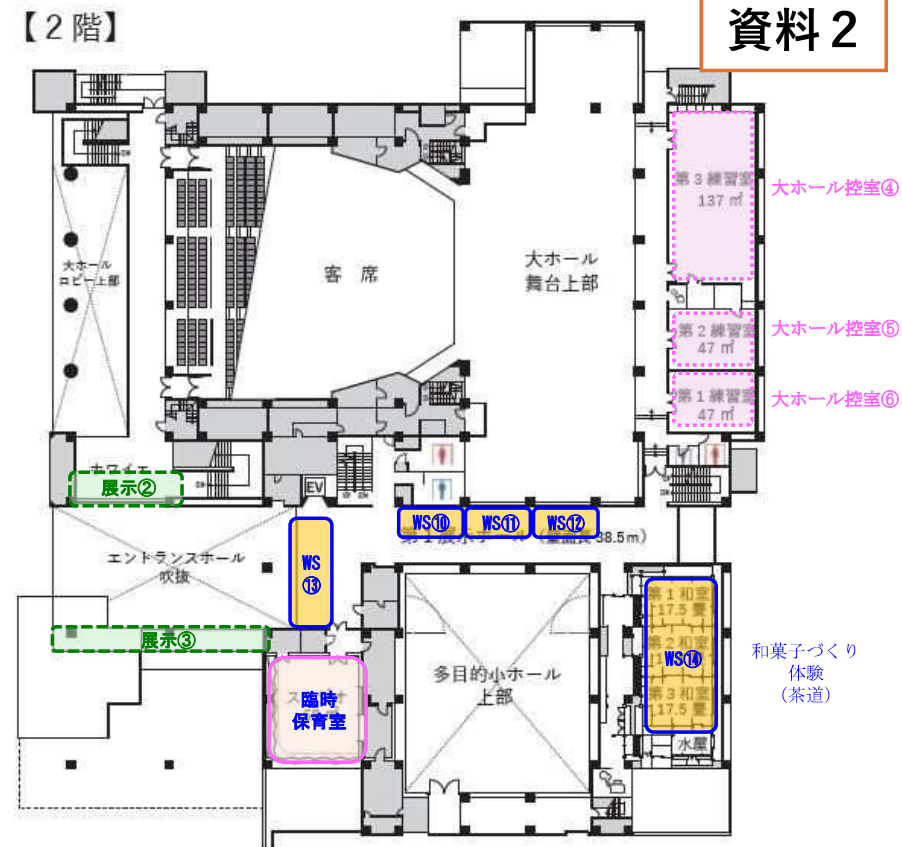
● = 実行委員会事務局
★ = 委託事業者

会場構成（案）

【1階】



【2 階】



【3 階】

